

ゆうゆうだより

運動会

五月二十四日、運動会がありました。

今年は2階の青团が初優勝し、職員・利用者みんな一緒に喜んでいました。

競技では各チームとも奮闘した結果、とてもいい勝負になりました。今年も皆さんの笑顔を見ることができ、良かったと思います。

介護職員 小牧 理絵



さあ皆さん！
頑張ってカゴ一杯入
れるわよ！



- 優勝 青团(二階)
- 二位 白団(デイケア)
- 三位 赤団(一階)



色気より
食い気よ！



青团、力を合わせて
勝ち取ったぞ
~！



青团
頑張れ~！



アサヒ企画
見せます 泣かせます
人生の並木路



余ランティアの

皆様の声

豊年満作と人々の健康・幸せを願って
行灯練り歩きをしました。
ゆうゆうハウスに立ち寄り、入所者の
方々と歌や肩たたきをして交流を深め
ました。

しばらくの時間でしたが、皆様に喜ば
れ、子供たちも楽しいひと時を過ごしました。
いつまでもお元気で過ごし下さい。
松沢保育所 職員様



イチゴ狩り

開田邸からのお誘いを受け
て早五年が経ちました。毎年
の美味しいイチゴの贈り物♥
イチゴを採る時の、皆さん
の生き生きとした笑顔、口一
杯にほろばるイチゴ、とても
美味しかったですね。



お盆の法要

先立たれた方々に、私達はお彼岸のお墓参りという習慣を残してくれました。お線香に火をつけ、お墓に手を合わせる時、私はいつも亡き祖母に語りかけています。いつも私のことを案じ、可愛がってくれた祖母と話すうちに、疲れた心が安らいでくるのです。私たちは毎日の仕事に、追いに追われながらの生活です。そこで、「すでに亡くなった方と向き合い対話をして行く」ということは、あなたを解放してくれる、もっと広い世界があるのだよ」という呼びかけに耳を傾けることにも繋がっていきます。私を苦しめている「私が」という思いは、一生私から「真宗」の生活とは妄念妄想に囚われているやっかいな自分を生きながらも阿弥陀仏は語りかけてくれます。真宗の生活は一生私から離れる事はないけど、真宗生活とは、苦しみを抱えていればこそ念仏を唱えることで阿弥陀仏の言葉を聴きその言葉を考え、そこから本当の自分を見出していこうとする日々のことです。お彼岸といつのは、そつした「帰っておいで」と呼びかけてくれる大切な時なのかもしれません。



私達も負けないくらい仲良しよ

仲良し夫婦



何年経っても
変わらない
愛情



お姫様に変身



納涼祭



久しぶりの団欒

おらの可愛いひ孫達
見てくだされ！！



私の母は
どれでしょうか？

仲良く記念写真

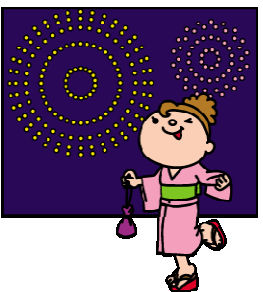


夏祭り

今年の夏祭りは、よさこいチンドン、盆踊りが行われました。どの催し物も利用者の目の前で行われ、迫力があり、一体感があるように感じられました。食べ物の販売ではたこ焼きが人気で列になるほどでした。



チンドン終了後に記念写真を撮りました。御協力頂きました御利用者様、ありがとうございました。



行事予定

八月三十日(水) あんぼんたん
 九月二十日(水) 敬老会
 十月二十五日(水) ゆうゆう祭(予定)
 十一月五日(日) 演奏会(予定)
 十二月六日(水) 報恩講(予定)

編集後記

八月に入って、長梅雨から一転して真夏となり、残暑厳しく皆様の体調も崩れ易いことと思われます。

今回、運動会から夏祭りの期間が短い事もあり、職員、御利用者様、準備まで大変御苦労様でした。

夏バテされない様、食欲・睡眠・ほどよい運動を心がけて下さい。

介護職員 沢田 ふみ子